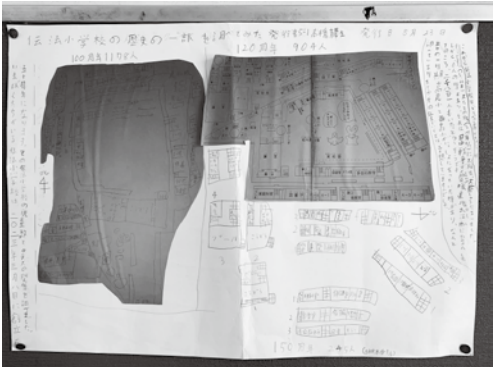




←これまでの記念誌
 (左から創立 80 周年、90 周年、100 周年、
 110 周年、120 周年、130 周年)



↑校長室の金庫に保管されている沿革史
 沿革史には、学校の歴史やうつりかわりが
 書かれています。



↑児童の夏の自由研究
 「伝法小学校の歴史の一部」、「場所の移動・
 増設」などをしらべています。

1 伝法小学校のあゆみをしらべよう

ゆうきさんたちは、伝法小学校の歴史を調べるため
 に、校長先生に相談しました。
 校長先生は、これまでの記念誌を見せてくださいま
 した。創立 80 周年のときの記念誌もありました。70
 年も前に書かれたものです。

校長先生「70 年前の資料は古くて貴重ですが、みんなに
 は少し読みにくいので、120 周年と 130 周年
 の記念誌を読んで調べてみてください。」
 ゆうき「ありがとうございます。おかりします。」
 たける「伝法小学校の歴史を知って、学校のことを
 もっと好きになります。」

ゆうきさんたちは、学校はもともと今とはべつの場
 所にあったという校長先生のお話を思い出しました。
 そして、ひっこす前の場所や学校の呼び方について調
 べました。

2 伝法小学校の呼び方と場所のうつりかわり

ゆうきさんたちは、学校の場所やよびかたについて、しりょうで調べ、考えたこと
 を発表し合いました。

ゆうき「伝法小学校は、明治 6 年に西念寺という
 お寺で、はじまったのですね。」
 たける「そのあと、学校の場所は、①西念寺→②
 安楽寺→③イカリソース跡地→④今の場所
 というように、3 回もひっこしています。」
 なな「今の場所にひっこしてきたのは 1923 年
 で、ちょうど 100 年前です。」
 りょう「どうして、さいしょはお寺に学校を作っ
 たのか調べたいと思います。」
 ゆうき「ひっこした理由も調べたいです。よびか
 たについても知りたいです。」
 なな「はじめは、おぼえられないくらいとても
 長いなまえだったのですね。」
 みさお「『尋常小学校』は、義務教育の
 小学校という意味です。はじめ
 は、4 年生まででした。『国民
 学校』は、戦争のころのよびか
 ただそうです。」



↑うつりかわりの地図



↑今の西念寺



↑今の安楽寺

元号	西暦	でんぼうしょうがっこう 伝法小学校のよびかた	場所
明治 6 年	1873 年	だいさんだいがくく おおさか ふ かんだいだいさんちゅうがくく 第三大学区大阪府管内第三中学区 だいろくだいく だいい こうりく だいに ばんがっこう 第六大区第五小区第二番学校	①西念寺
明治 10 年	1877 年	かり い てん 仮移転する	②安楽寺
明治 10 年	1877 年	こうしゃ あたら 校舎を新しく作り、移転する	③
明治 20 年	1887 年	でんぼうじんじょうしょうがっこう 伝法尋常小学校となる	イカリ
明治 21 年	1889 年	でんぼうかん い しょうがっこう 伝法簡易小学校となる	ソース跡地
明治 23 年	1891 年	でんぼうかん い じんじょうしょうがっこう 伝法簡易尋常小学校となる	
明治 25 年	1893 年	でんぼうじんじょうしょうがっこう 伝法尋常小学校となる	
明治 31 年	1899 年	ぞんりつでんぼうじんじょうこうとうしょうがっこう 村立伝法尋常高等小学校となる	
大正 12 年	1923 年	ちゅうこうしょあ と ち か 鑄鋼所跡地を買いとり移転する	④
大正 14 年	1925 年	おおさか し でんぼうじんじょうこうとうしょうがっこう 大阪市伝法尋常高等小学校となる	今の学校
昭和 16 年	1941 年	おおさか し でんぼうこくみんがっこう 大阪市伝法国民学校となる	がある場所
昭和 22 年	1947 年	おおさか し りつでんぼうしょうがっこう 大阪市立伝法小学校となる	

↑学校の呼び方と場所のうつりかわり

3 学校のたんじょう

ゆうきさんたちは、伝法小学校ができた150年前のようすについて調べました。



ゆうき



かおる

「武士の時代の江戸時代がおわり、明治5(1872)年8月、日本全国のまちや村に小学校を作るしくみ(学制)ができました。」

「伝法小学校は、明治6(1873)年3月8日、西念寺の一部をかりてはじまりました。学制ができてわずか7か月後、大阪市内でも一番早くにできた学校の1つです。市内で同じ年度にできた学校は、10校あまりしか残っていません。此花区では、一番はじめにできた学校です。」



ももか

「西念寺は、江戸時代から、伝法の人たちに習字や読書などを教える寺子屋でもありました。だから地域の人たちがこのお寺をかりて学校にしたようです。」



みさお

「校区は、今の高見、伝法、西島のあたりの7つの村だったそうです。」

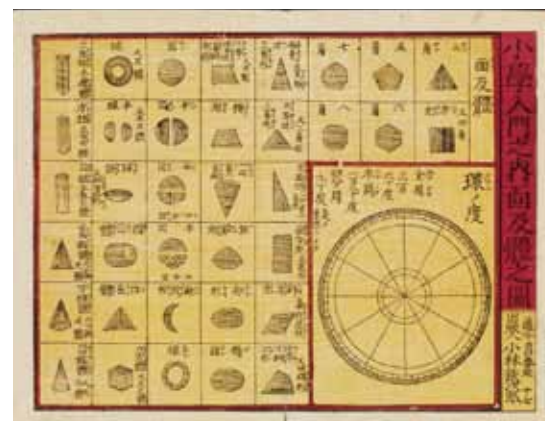


しゅう

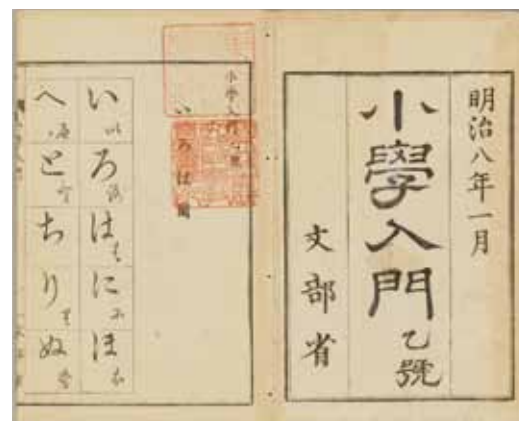
「学校ができて、子どもたちは、1週間に6日、1日に5時間ほど、『読書』『暗唱』『習字』『算術』を学びました。」



↑当時の小学校 (『小学入門教授図解』より)

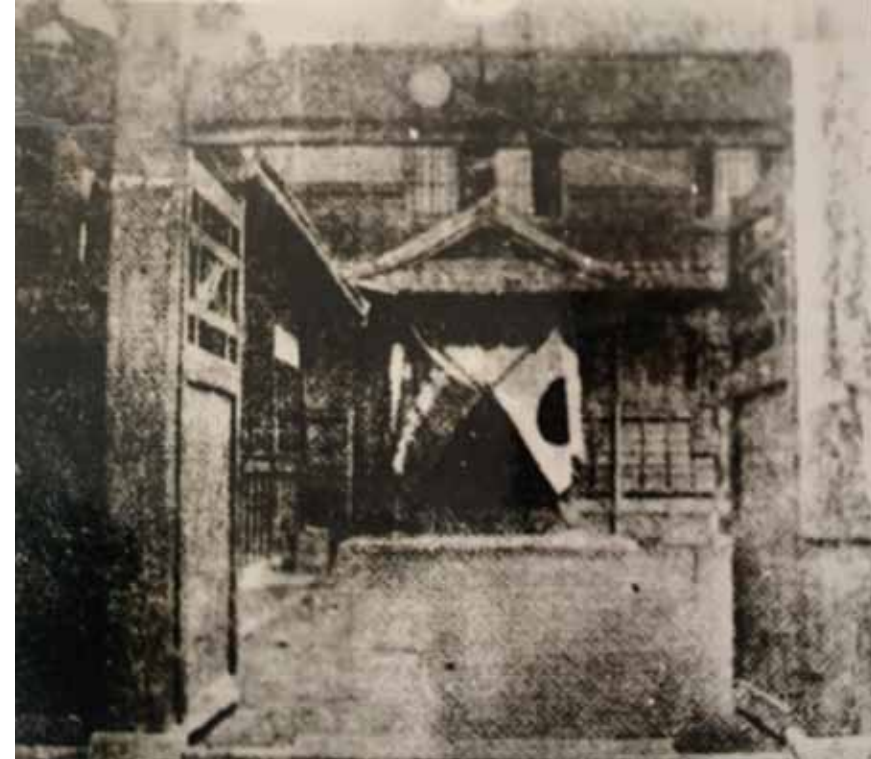


↑当時の教科書「小学入門」



4 りっぱな伝法小学校

ゆりえさんたちのグループは、明治10(1877)年に、今はイカリソース跡地という空き地になっている場所に、新しい校舎が建てられたころについて調べました。



↑明治45年頃の正門 (今のイカリソース跡地の場所)



ゆりえ

「明治10年に、戸長さんなどの努力で、新しい校舎ができました。」



りょう

「戸長さんは、今の区長にあたる人です。」



たける

「お寺から、校庭のある土地にうつり、りっぱな木造校舎ができて学校らしくなったので、伝法の人たちはとてもよろこんだそうです。」



みさお

「学校のよびかたは、『尋常小学校』『簡易小学校』『簡易尋常小学校』とかわっていきました。『尋常小学校』は、子どもが4年間通う義務教育の学校でしたが、授業料が必要でした。そこで、村でお金を出して3年間だけ授業料を払わずに通える『簡易小学校』ができました。1893年にきまりがかわり、簡易小学校は廃止されました。」



ゆりえ

「尋常小学校で4年間学んだあとは、義務教育ではなく、学びたい人が高等小学校に4年ほど通います。伝法には高等小学校がなかったので、地域の願いで明治31(1899)年に『伝法尋常高等小学校』となりました。」



↑今のイカリソース跡地



↑大正時代の正門

5 まちのはってんと児童数のうつりかわり

ゆうきさんたちは、大正時代のようすと、児童数のうつりかわりを調べました。

ゆうき 「まちの商工業がさかんになると、伝法の人口や児童数がふえました。」

ももか 「大正11(1922)年には、児童数は1000人をこえていたのですね。」

しゅう 「児童がふえて校舎がせまくなったので、大正12(1923)年、地域の人々の努力で住友鉄鋼所あと地を買いとり、学校は、今のわたしたちが勉強している場所にうつりました。ちょうど100年前です。」

かおる 「講堂と東・南・北の大校舎ができました。りっぱな木造校舎でした。」

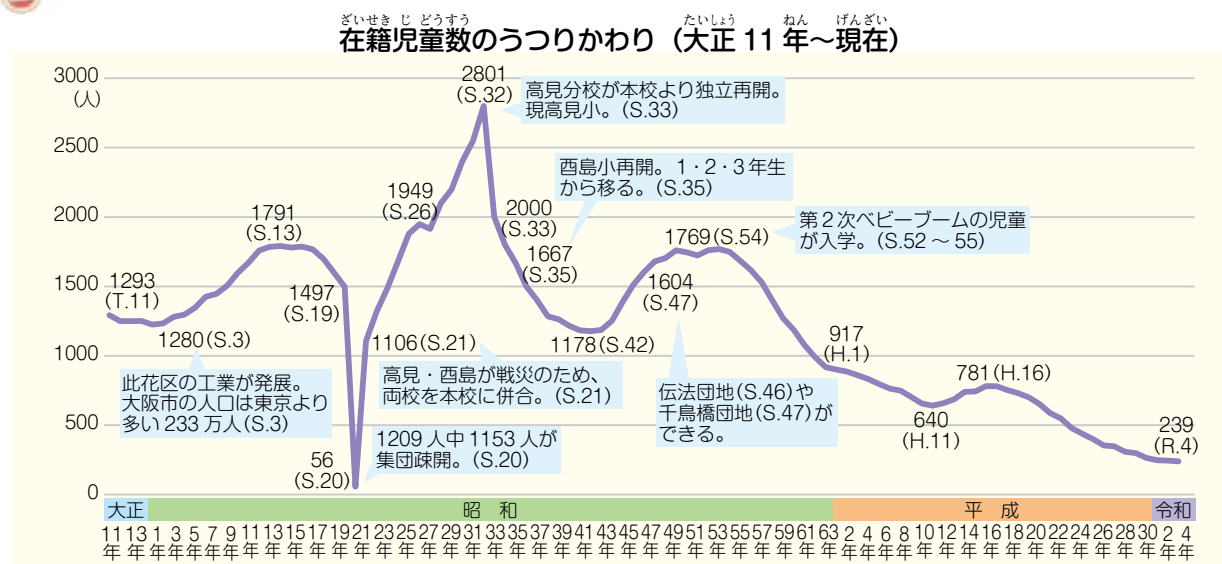
ゆうき 「大正14(1925)年、伝法のまちは、大阪市(当時は西淀川区)に入り、村立や町立だった本校は、『大阪市伝法尋常高等小学校』となりました。」

ももか 「児童数はふえ続け、昭和13年には1791人になりました。まちも、学校も、このころにどんどんはってんしたのだと思います。」

かおる 「だけど、昭和20年にすごく減っています。どうしたのかな。」



↑大正元年の学級写真(6年生)と習字作品



7 戦争と学童集団そかい

たけるさんたちは、戦争のころの伝法小学校について調べ、意見を交わしました。

ゆりえ



「昭和 16(1941) 年、『伝法国民学校』というよび名にかわりました。」

たける



「戦争と関係がありそうです。同じ年に、太平洋戦争がはじまりました。」

りょう



「すでに中国と 10 年間くらい戦争をしていた日本は、さらにアメリカ合衆国とも戦争をはじめたのですね。そして、空しゅうをうけました。」

なな



「空しゅうは、アメリカ軍の飛行機が、爆弾や、焼い弾（まちを燃やす兵器）を落とすことです。たくさんひがいが出ました。おそろしいです。」

ゆりえ



「伝法の小学生は、空しゅうで死なないうように、おうちの人と別れて、愛媛県や滋賀県にひなん（そかい）し、お寺などで先生たちと生活し、その近くの学校で学びました。これを学童集団そかいといいます。」

たける



「おうちの人と別れてさびしかったと思います。それに、空しゅうで家族がなくなったり、家が焼けてなくなったりしないか心配だったと思います。」



↑ 集団疎開愛媛県三島国民学校へ

戦争のころの伝法小学校のできごと（年表）

年	できごと
昭和 16 年 (1941)	<ul style="list-style-type: none"> 4 月、伝法国民学校となる。 戦争がはげしくなる。
昭和 19 年 (1944)	<ul style="list-style-type: none"> 非常防火用をかねてプールができる。 6 月、全児童へ避難命令。池田市の池田国民学校に一時避難する。（3 日間） 7 月、縁故疎開がはじまる。 9 月、3 年生以上の 332 名が愛媛県の川之江・三島などへ集団疎開。 12 月、1・2 年生の希望者 99 名が滋賀県河瀬に集団疎開。
昭和 20 年 (1945)	<ul style="list-style-type: none"> 3 月 14 日、学校に空襲がある。すばやい消火活動で被害をおさえる。 4 月、第 2 次集団疎開（滋賀県へ）。 5 月、第 3 次集団疎開。 6 月 1 日、大空襲。西島・朝日・梅香・春日出の各校が焼ける。 6 月 26 日、大空襲。校舎のほとんどの窓ガラスが割れる。高見小焼ける。 8 月 6・9 日、広島・長崎に原爆投下。 8 月 15 日、終戦。 10 月、愛媛・滋賀より疎開児童が帰校。
昭和 21 年 (1946)	<ul style="list-style-type: none"> 4 月、高見・西島の両校を併合。

8 空しゅうのあと

伝法小学校で戦争の体験をした方のお話（「創立 130 周年記念誌」より一部編集）

久保田さん

私は、縁故そかい（集団ではなく親せきの住むいなかへのそかい）でした。

竹下さん

昭和 19(1944) 年に多くの児童が愛媛や滋賀に集団そかいしました。

宮川さん

集団そかいは、愛媛に行きました。団体で大阪駅で空しゅうの時に行ってこわかったです。

東野さん

集団そかいと言っても、小さい子どもは何のことかわからないし、お別れ式の時も、修学旅行のような気分だったように思います。

竹下さん

昭和 20(1945) 年 3 月 13・14 日、さらに、6 月 1 日、6 月 15 日、6 月 26 日、7 月 24 日に、此花区に大空しゅうがありました。此花区には、機械や金属を作る大きな工場がたくさんあったからです。家や工場の多くが燃え、多くの方が亡くなりました。

尾上さん

空しゅうがひどくなると、伝法にも爆弾がいくつかおちてきましたが、伝法は比較的すくなかったで、焼け残ったところが多かったです。

竹下さん

伝法小学校は、昭和 20 年 3 月 14 日に空しゅうのひがいをうけましたが、教職員と地域の方のす早い消火活動により、ひがいは最小でした。

尾上さん

大空しゅうで、春日出や高見の町はほとんどすべて焼けました。

竹下さん

昭和 20 年 6 月 1 日の大空しゅうで、西島、朝日、梅香、春日出は町が焼け、ひがいをうけた人と、各校の事務所が、伝法小学校に収容されました。

尾上さん

校長先生が 4 人いたように記おくしています。講堂は幼稚園が使っていて、火ばちを囲んでいました。

竹下さん

8 月 15 日終戦の詔があり、みな涙があふれて声が出ませんでした。

宮川さん

戦後の生活は、よもぎや、芋のつるを食べていました。

久保田さん

戦後まもないころは、服などがなく、弁当を持って来れない子もいました。ていぼうで食べられる草をさがしました。先生に言われて、よもぎなどの草をとって持っていくと、コッペパンとかえてもらいました。パサパサしたぬかパンでした。

宮川さん

靴などをはいている子はなく、ほとんどはだしの子が多かったです。それから草履や下駄をはくようになりました。わら草履でした。

ゆうきさんたちは、伝法で戦争を体験した方たちのお話について話し合いました。

かおる



「18 ページの『児童数のうつりかわり』のグラフで、昭和 20 年に児童数ものがすごく減ったのは、児童が集団そかいしたからです。」

ゆうき



「反対に、昭和 21 年から昭和 32 年まで児童数がとてもふえたのは、伝法の児童がそかい先から帰ってきたことと、空しゅうで焼けた高見小学校や西島小学校の児童もいっしょに勉強したからです。」

ももか



「戦争中も、戦争のあとも、みんな苦しい生活をしていたと思います。」

ゆうき



「戦争や空しゅうはぜったいにやってはいけないと思いました。」



↑ ジェーン台風でひがいをうけた校舎（上）と、学校の東側のまちのようす（下）

9 風水害をのりこえる

大きな被害のあった昭和の3つの台風の比かく

	むろとたいふう 室戸台風	ジェーン台風	むろとたいふう 第二室戸台風
ねんがつひ 年月日	しょうわ 昭和9年 9月21日	しょうわ 昭和25年 9月3日	しょうわ 昭和36年 9月16日
ちゅうしん き あつ 中心気圧	954.5 hPa	960.0 hPa	937.3 hPa
しゅんかんさいだいふうそく 瞬間最大風速	60 m /s 以上	45 m /s	50.6 m /s
おおさかこうちうい 大阪港潮位	+ 2.06 m	+ 3.87 m	+ 4.12 m
し ないゆかうえしんすい 市内床上浸水	124124 戸	76617 戸	56106 戸
し ないゆかししたしんすい 市内床下浸水	24357 戸	38549 戸	51531 戸
し ない し しょうしゃ 市内死傷者	6702 人	14638 人	601 人

ななさんたちは、昭和の3つの大きな台風によるひが
いと対策について調べました。



みさお

「室戸台風では、一部の校舎がとりこ
わされ、10日間休校したそうです。」



ゆうき

「たくさんの方がなくなったそうです。
こわかったと思います。」



ももか

「ジェーン台風もひどい。まちも学校も
水につかり大きなひがいが出ました。」



なな

「高潮です。台風は気圧が低いので、
海水がもりあがり、低い土地はあっと



たける

いう間に水浸しになります。第二室戸
台風もひがいが大きかったです。」



たける

「此花区は工場の地下水くみあげによ
る地盤沈下の公害もあって、浸水がひ



たける

どく、何日もかけ、力を合わせて水や
どろをとりのぞいたそうです。」



しゅう

「この3つの台風のほかにも、何度も
高潮に苦しめられたため、伝法川をう

めたてるなどの対策をしたのですね。」

10 戦後のびゆく伝法小学校

りょうさんたちは、戦争や風水害をのり
こえて、伝法小学校がどのようにはってん
してきたか調べました。



りょう

「昭和22(1947)年に今の学校名の
『大阪市立伝法小学校』となりました。」



かおる

「90周年のころ、講堂やプールは今
の西校舎のところにあったのです
ね。」



ゆりえ

「北校舎と東校舎の北がわは、今と
同じ鉄きんコンクリートの校舎で
す。」



しゅう

「右下の100周年のころの写真は、
今の学校とそっくりに見えます。」



たける

「でも、よく見ると、まだ東校舎南
がわは屋根のある2階建て校舎で
す。」



りょう

「校長室の資料では、戦後、伝法小
学校は学校図書館や進んだ特別支
援教育で有名だったそうです。ま



りょう

た、PTA活動が活発で、昭和33
(1958)年、区内で一番早く、今の
茶色の標準服に決めたそうです。」

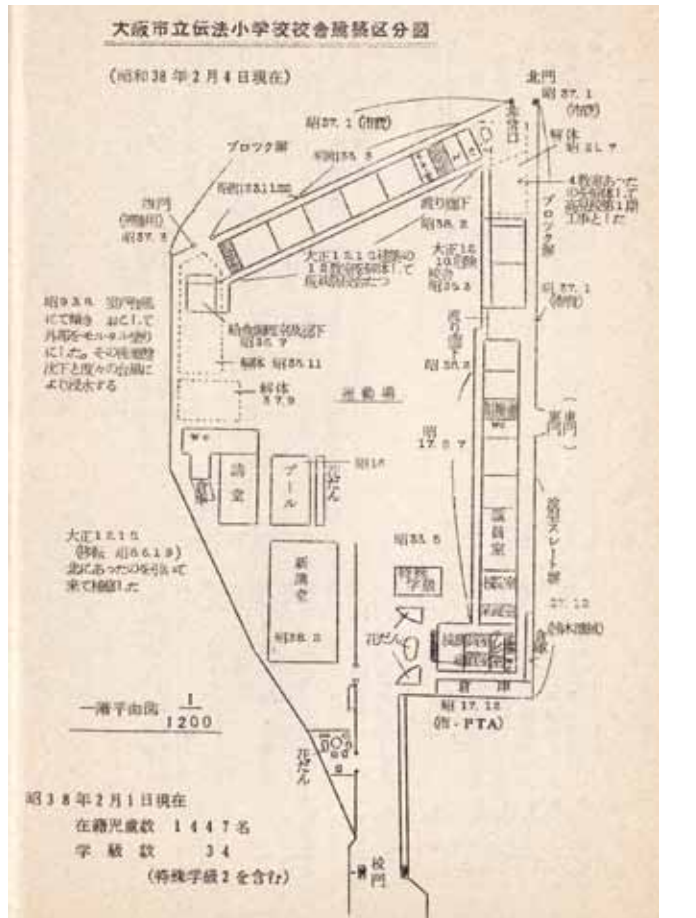


かおる

「校外グラウンドも、昭和45(1970)
年にPTAや地域の方々が整地し、
市に働きかけて運動場や公園として
使えるようにしてくれました。」



↑ 80周年(昭和28(1953)年)のころ



↑ 90周年(昭和38(1963)年)の校舎配置



↑ 100周年(昭和48(1973)年)の全景

11 未来にはばたく伝法小学校



たけるさんたちは、伝法小学校の150年のあゆみについて調べたことをふりかえりました。そして、これからの伝法小学校について、話し合いました。

運動会の選手宣誓

ゆりえ 「明治6(1873)年に西念寺の一部をかりてはじまった伝法小学校は、大阪市や日本全国でも、一番早くにできた学校の1つでしたね。」

たける 「ぼくのおばあちゃんも、伝法小学校出身です。たくさんの先輩がこの学校で学び、卒業し、りっぱな社会人になっています。」

みさお 「150年も続いている歴史のある小学校。ほんとうにすばらしいと思います。」

しゅう 「でも、長い歴史のなかでは、苦労したこともたくさんありました。」

かおる 「伝法地域みんなに支えられて、数々の苦難を乗り越えてきたのですね。」

ゆうき 「校訓『強く 正しく 明るく』で、地域の期待をせおって歩んできました。」

なな 「伝法小学校の児童でよかったなと思います。伝法のまちと学校を誇りに感じます。」

りょう 「校舎のたてかえも予定されています。新しい校舎が今から楽しみです。」

ももか 「わたしたちも、しっかり勉強して、みんなでなかよくして、伝法小学校と伝法のまちをさらによくしていかなければならないと強く思いました。」

たける 「つぎは200周年に向けて、すばらしい未来を作っていきたいです。」



創立150周年の写真

伝法小学校のあゆみ (年表)

明治時代・大正時代

1873～1925年
明治6～大正14年

1. 創立 明治6(1873)年

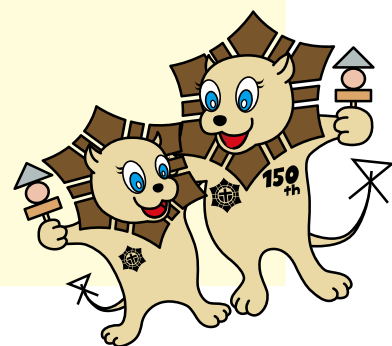
本校は創立以前は、有志の師弟を集めて習字を主とした寺子屋風のものであったが、1872(明治5)年に「学制」が公布されて、翌明治6年3月8日に創立された。校舎は北伝法、南伝法、申、秀野、本西島、南西島、常吉七ヶ村が連合して、北伝法の西念寺を借り入れて1校を仮設した。これが本校のはじまりである。

2. 創立後の概要

明治	10(1877)年	西念寺から、北伝法の安楽寺に仮移転。
	10(1877)年 11月	本西島村の多羅尾七郎氏所有地、北伝法村の第158番屋敷の64坪の地(イカリソース工場跡地・現在は空き地)に校舎を新築した。
	20(1887)年 4月	小学校令の改正によって、伝法尋常小学校と改称される。
	21(1888)年 4月	尋常小学校を廃し、簡易科を置き伝法簡易小学校と改称。
	23(1890)年 2月	尋常簡易両科を併置して伝法簡易尋常小学校と改称。
	25(1892)年 4月	小学校令改正のため伝法尋常小学校と改称。
	26(1892)年	初代校長山本豊三氏を迎える。
	31(1898)年 5月	高等科を併置して村立伝法尋常高等小学校と改称。
	33(1900)年 11月	5教室を増築。
	40(1907)年 3月	旧校舎の腐朽により、新校舎落成。
大正	41(1908)年 4月	卒業式において初めて校歌斉唱。
	42(1909)年 4月	学級増加のため2教室を校地内の町役場跡に増築。
	2(1913)年 5月	児童増加のため伝法町北5丁目3教室の分校を新設。
	12(1923)年 11月	稗島町内であった現在地の元鑄鋼所跡(住友吉左衛門氏所有地)を買収して講堂、東南北の3棟の校舎を新築落成した。
	14(1925)年 4月	大阪市へ編入し、大阪市伝法尋常高等小学校と改称。

9 (1934) 年	1 月	こうどう いてん きゅうこうどうあと ち しんきょうしつ ぞうちく 講堂を移転、旧講堂跡地に新教室を増築。
	2 月	そうりつ しゅうねん き ねん ぞうちくらくせいしき きょうこう 創立 60 周年記念・増築落成式を挙る。
16 (1941) 年	9 月	むろ と たいふう ひ がい う みなみこうしゃ と こわ かりこうしゃ しんせつ 室戸台風の被害を受け、南校舎を取り壊す。仮校舎を新設。
	4 月	おおさか し でんぼうこくみんがっこう かいしゅう 大阪市伝法国民学校と改称。
17 (1942) 年	4 月	せんきよく かくだい ひ じゅうぼう か よう か めーとる せつ ち 戦局は拡大し、非常防火用を兼ねて 25 m プールを設置。
	7 月	ひがしがわこうしゃ しんちくらくせい 東側校舎が新築落成。
19 (1944) 年	6 月 15 日～18 日	しょうとう か ぜん じ どう ひ なんめいれい はっ いけだ し いけだ こくみんがっこう しゅう 初等科全児童に避難命令が発せられ、池田市の池田国民学校に集 団避難した。
	7 月 29 日	えん こ そ かい じ どう そうこうしき おこな 縁故疎開児童の壮行式が行われる。
20 (1945) 年	9 月 13 日	がくどうしゅうだん そ かい ねん い じょう めい え ひめけんかわ の え み しまなど しゅう 学童集団疎開。3 年以上の 232 名が、愛媛県川之江、三島等へ集 団疎開。
	12 月 9 日	1、2 年と、その後、希望者 99 名が、滋賀県河瀬へ集団疎開。
20 (1945) 年	3 月 14 日	くうしゅう ひ だん う びんそく しゅう か かつどう ひ がい さいしゅうげん 空襲による被弾を受けるが、敏速な消火活動により被害は最小限 にとどめられた。
	4 月 16 日・5 月 12 日	し が けん だいに じ だいさん じ しゅうだん そ かい ざんりゅう じ どう じゅうすうめい 滋賀県に第二次、第三次の集団疎開をし、残留児童は十数名となる。
4 月		こうとう か ぶんり かす が で こくみんがっこう もう 高等科が分離、春日出国民学校が設けられた。
	6 月 1 日	だいくしゅう でんぼうこう か ひ がい すく とりしま あさ ひ ばい か 大空襲で、伝法校下の被害は少なかったが、西島、朝日、梅香、 かす が で こう か ぜんしゅう り さいしゃ あさ ひ こう お き しま 春日出の校下は全焼し、その罹災者と朝日校 (6/1)、恩貴島 (6/3)、島屋校 (7/9) 事務所が本校に収容された。
6 月 26 日		ど め だいくしゅう ばくふう こうしゃ たいはん まど うしな 3 度目の大空襲の爆風で校舎の大半の窓ガラスを失った。
		たか み しゅうがっこう ぜんしゅうかい こう か ひ がい う 高見小学校は全焼壊し、校下もかなりの被害を受けた。
8 月 15 日		しゅうせん 終戦
	8 月 24 日	よどの みずこうじょ ほんこう こうしゃ し しょう かいこう 淀之水高女が本校西校舎を使用して開校。
10 月 20 日		え ひめけん しゅうだん そ かい じ どう き こう 愛媛県より集団疎開児童が帰校した。
	10 月 22 日	し が けん しゅうだん そ かい じ どう き こう 滋賀県より集団疎開児童が帰校した。
21 (1946) 年		えん こ そ かい じ どう き こう すく こうてい みなみほんぶん じ きゅうさいえん し 縁故疎開児童の帰校は少なく、校庭の南半分は自給菜園として使 用。
	4 月	たか み とりしま りょうしゅうがっこう へいこう 高見、西島の両小学校を併合した。
6 月		よどの みずこうじょ いてん しょう ち えん どりつ おおさか し りつでんぼうよう ち えん 淀之水高女が移転し、幼稚園が独立し大阪市立伝法幼稚園となる。

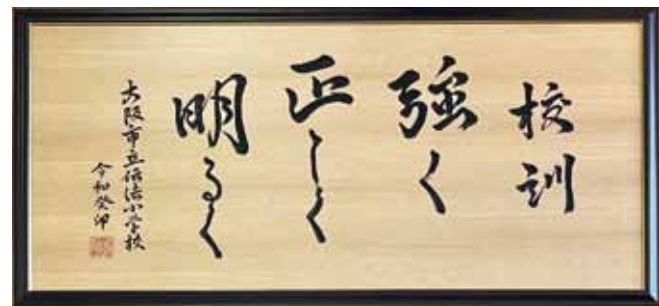
23 (1948) 年	10 月 8 日	そうりつ しゅうねん き ねんしきてんきょうこう 創立 75 周年記念式典挙行。
24 (1949) 年	4 月	でんぼうしゅうがっこうそつぎょうせい しゅたい このほなだい に ちゅうがっこう ばい か ちゅうがっこう ぜん 伝法小学校卒業生を主体とする此花第二中学校 (梅香中学校の前 名) が校内に設置され、仮校舎へ移転した。
25 (1950) 年		めい こうない せつ ち かりこうしゃ いてん 大阪市発行の学校復興宝くじの還元金を基にして、学校図書館が つくられる。
	7 月	だいい かい と しょうかんきょういくけんきゅうたいかい かいざい おおさか と しょうかんちゅう じょ 第 1 回図書館教育研究大会を開催、大阪 CIE 図書館長フラデー女 史来校。
	9 月 3 日	たいふう たかしお ひがしこうしゃ のぞ ぜんかん あま ジェーン台風による高潮で、東校舎を除く全館 1 メートル余りの 浸水と旧東校舎の屋根が吹き飛び多大な被害を受けた。校下の被 害も夥しく、被害者約千名を収容し、10 日間の休校となる。
	26 (1951) 年	7 月 11 日 だいい かい と しょうかんけんきゅうたいかい かいざい ちしよ 第 2 回図書館研究大会が開催され、その著書はアメリカにまで紹 介された。
28 (1953) 年	3 月 8 日	そうりつ しゅうねん き ねんしき きょうこう 創立 80 周年記念式を挙行。
30 (1955) 年	4 月	よう こ がつきゅう せつ ち 養護学級が設置された。
31 (1956) 年	12 月	きゅうたか み しゅうがっこうあと ち ぶんこうせつりつ 旧高見小学校跡地に分校設立。
33 (1958) 年	3 月	たいふう たかしおたいさく こう か じゅうみん たいぼう てつきんこうしゃ だいいち じ 台風、高潮対策として校下住民が待望していた鉄筋校舎の第一次 分 (現北校舎東側) が完成。
	4 月	たか み しゅうがっこうさいかいこう たか み ち く ねんせい い か じ どう たか み しゅうがっこう 高見小学校再開校 (高見地区の 4 年生以下の児童が高見小学校へ 分離する)。
	11 月	てつきんこうしゃ だいに じ ぶん げんきたこうしゃにしがわ かんせい 鉄筋校舎の第二次分 (現北校舎西側) が完成。
35 (1960) 年	2 月	でんぼうよう ち えん でんぼうがわ うめたて ち えんしゃ しんちく いてん 伝法幼稚園が、伝法川の埋立地に園舎を新築して移転。
	3 月	てつきんこうしゃだいさん じ ぶん げんりがしこうしゃきたがわ かんせい 鉄筋校舎第三次分 (現東校舎北側) が完成。
	4 月	とりしましゅうがっこうかいこう ほんこう とりしまこう く ねんせい じ どう 西島小学校開校のため、本校より西島校区の 1 ～ 3 年生の児童が 西島小学校に移る。
	7 月	だいに むろ と たいふう ひ がい う きゅうしよくしつしんちく 第二室戸台風による被害を受ける。給食室新築。
38 (1963) 年	2 月	こうどうしんちくなら そうりつ しゅうねん き ねんしきてんきょうこう 講堂新築並びに創立 90 周年記念式典挙行。
39 (1964) 年	11 月	よう こきょういくけんきゅうはつびょうかい しきょう い してい 養護教育研究発表会 (市教委指定)。
40 (1965) 年	6 月	ふざい か てい じ どう しどうかい し しきょう い してい 不在家庭児童の指導開始 (市教委指定)。
46 (1971) 年	4 月	てつきんにしこうしゃしんこう かん り しつ い てん 鉄筋西校舎竣工、管理室移転。
47 (1972) 年	4 月	てつきんみなみこうしゃ こうどう おくじょう しんこう 鉄筋南校舎・講堂・屋上プール竣工。
48 (1973) 年	4 月	そうりつ しゅうねん き ねんしきてん きょうこう 創立 100 周年記念式典を挙行。



しょうわ 昭和	51(1976)年	2月	きたこうしゃ 北校舎2、3階冷房装置設置。
		12月	ひがしこうしゃ 東校舎を改築。普通教室2、音楽室及び・準備室、図工室竣工。
	54(1979)年	6月	ひがしこうしゃ 東校舎を改築。特別支援教室竣工記念式典挙行（第二理科室及び準備室・第二音楽室及び準備室・家庭科室及び準備室）。
	58(1983)年	2月	そうりつ 創立110周年記念式典挙行。
	61(1986)年	3月	でんぼうこうえんないこうがい 伝法公園内校外グラウンド工事完了。
	63(1988)年	2月	おおさか しきょういくけんきゅうはつびょうかい 大阪市教育研究発表会（自らの課題に取り組む体育学習）。
へいせい 平成	63(1988)年	3月	せいもんおよ 正門及びピロティまでの通路改修工事完了。
	63(1988)年	8月	きたこうしゃぜんめんかいしゅうこう 北校舎全面改修工事完了。
	3(1991)年	9月	にしこうしゃかいしゅうこう 西校舎改修工事完了、西校舎に図工室新設。
		12月	きゅうしよくしつかいしゅうこう 給食室改修工事完了。
	4(1992)年	2月	おおさか しきょういくけんきゅうはつびょうかい 大阪市教育研究発表会（音読を通して読む力を育てる）。
	5(1993)年	2月 6日	そうりつ 創立120周年記念式典挙行。
	5(1993)年	3月	ひがしこうしゃ 東校舎に多目的室設置。
	7(1995)年	1月	はんしん 阪神・淡路大震災。
	10(1998)年	1月	パソコン室設置。
	12(2000)年	11月	たいしん ほきょうこう 耐震補強工事完了（西校舎、南校舎、東校舎南側）。
	13(2001)年	8月	せいもん 正門（南門）と北門にインターホン・電気錠設置。
	15(2003)年	2月 7日	そうりつ 創立130周年記念式典挙行。
	18(2006)年		にしこうしゃきたがわ 西校舎北側にエレベーター棟と渡廊下設置。
	21(2009)年	4月	きゅうしよくちゅうり 給食調理民間委託開始。
	22(2010)年		ひがし にほんだいしんさい 東日本大震災により被災した児童3名を受け入れる。
れいわ 令和	26(2014)年		このはな く 此花区が区内小中学校の学校選択制を開始。
	27(2015)年		うんどうじょう 運動場の周辺部が芝生化される。
	がん 元(2019)年		ちゅうがっこうきゅうしよくかいし 中学校給食開始。本校給食室で近隣中学校の給食調理を開始する。
	2(2020)年	1月	しんがた 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業等の措置を行う。 にしこうしゃおくじょう 西校舎屋上に太陽光パネル設置。一人一台端末導入。
	3(2021)年		にしかん 西館トイレ改修。プール改修。
	4(2022)年		こうしゃらうきゅうかいちくこう 校舎老朽改築工事設計開始。
	5(2023)年	2月 25日	そうりつ 創立150周年記念式典挙行。

3. 校名の改称

めいじ 明治	6年 3月	そうりつとうじ 創立当時は第三大学区大阪府管内第三中学区第六大区第五小区第二番学校と命名される。
	20年 4月	しょうがっこうれい 小学校令の改正により伝法尋常小学校と改称される。
	21年 4月	じんじゅうしょうがっこう 尋常小学校を廃し、簡易科を置き伝法簡易小学校と改称。
	23年 2月	じんじゅうかん 尋常簡易両科を併置して伝法簡易尋常小学校と改称。
	25年 4月	しょうがっこうれいかいせい 小学校令改正のため伝法尋常小学校と改称。
	31年 5月	こうとうか 高等科を併置して村立伝法尋常高等小学校と改称。
たいしょう 大正	14年 4月	おおさか し 大阪市へ編入し、大阪市伝法尋常高等小学校と改称。
しょうわ 昭和	16年 4月	おおさか し 大阪市伝法国民学校と改称。
	21年 4月	たか み 高見、西島両校を併合。
	22年 4月	おおさか し 大阪市立伝法小学校と改称して現在にいたる。



↑創立150周年記念式典



↑創立150周年お祝い集会